

福祉学習授業教材例（絵本・図書・映像資料）：田園調布学園大学図書館所蔵より

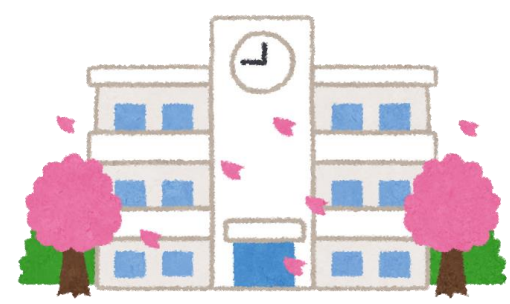
保育園・幼稚園

- 【絵本】
- 『とにかくさげんでにげるんだ わるい人から身をまもる本(いのちのえほん)』(岩崎書店)
 - 『すべての子どもたちのために—子どもの権利条約』(ほるぷ出版)
 - 『さっちゃんのまほうのて』(偕成社)

小学校
1年生～2年生

- 【絵本】
- 『わたし いややねん (障害者の描いた絵本)』(偕成社)
 - 『アイちゃんのいる教室』(偕成社)
 - 『ひとはみな、自由 世界人権宣言』(主婦の友社)
 - 『みえないって どんなこと?(いのちのえほん)』(岩崎書店)
 - 『いのちは見えるよ(いのちのえほん)』(岩崎書店)
 - 『みずいろのこびん(いのちのえほん)』(岩崎書店)

- 【児童書】
- 『たっくとほく』(文研出版)



小学校
3年生～4年生

- 【絵本】
- 『フォト・ドキュメンタリー わたし、耳がきこえないの』(偕成社)
 - 『フォト・ドキュメンタリー 指で見る』(偕成社)
 - 『忘れても好きだよ おばあちゃん!あかね・新えほんシリーズ(29)』(あかね書房)
 - 『おばあちゃんのさがしもの(いのちのえほん)』(岩崎書店)
 - 『おんちゃんは車イス司書(いのちのえほん)』(岩崎書店)
 - 『あの子はだあれ(いのちのえほん)』(岩崎書店)
 - 『でも すきだよ、おばあちゃん』(講談社)
 - 『おばあちゃんにささげる歌 にんち症と共に生きる』(ノルディック社)

- 【児童書】
- 『口で歩く』(小峰書店)
 - 『となりのトンコヤン』(ハート出版)
 - 『トモ、ほくは元気です』(講談社)
 - 『大ちゃん』(大日本図書)
 - 『ルイジアナの青い空』(白水社)
 - 『グループホーム』(文溪堂)
 - 『ピーティ』(鈴木出版)
 - 『わたしの心のなか』(鈴木出版)
 - 『トトの勇氣』(鈴木出版)
 - 『ぼくたちのしあわせの王子』(文研出版)
 - 『ともくん、かっぱせ』(アースメディア)
 - 『おまけ鳥』(新日本出版社)
 - 『ライオンのつづき』(双葉社)
 - 『たちあがれみつる』(文芸社)
 - 『わたしの母さん』(北水)
 - 『よめたよ、リトル先生』(岩崎書店)
 - 『ぼくのすてきなお兄ちゃん』(現文メディア)
 - 『ピンクのチビチョコク』(童心社)
 - 『百まいのドレス』(岩波書店)
 - 『おっちゃん、なんで外で寝なあかんの? -こども夜回りと「ホームレス」の人たち』(あかね書房)
 - 『ぼくお姉さん』(偕成社)

- 【漫画】
- 『ハッピー!』(講談社)

小学校
5年生～6年生

- 【絵本】
- 『今日からは、あなたの盲導犬(いのちのえほん)』(岩崎書店)
 - 『あなたがもし奴隷だったら…』(あすなろ書房)
 - 『今、考えよう!日本国憲法(2) 暮らしの中の人権とは?』(あかね書房)

- 【小説】
- 『明日の子供たち』(幻冬舎)
 - 『明日』(KADOKAWA)
 - 『サウンド・オブ・サイレンス』(文藝春秋)
 - 『片翼チャンピオン』(講談社)
 - 『バケツ』(文藝春秋)
 - 『ぼくはうみがみたくなりました』(ぶどう社)

- 【漫画】
- 『聲-デフ-』(出版処てんてる)
 - 『おなかまるだしこちゃん』(秋田書店)
 - 『はだしの天使』(ぶんか社)



中学生

【漫画】

- ・『リアル』（集英社）
- ・『光とともに』（秋田書店）
- ・『遙かなる甲子園』（双葉社）
- ・『わが指のオーケストラ』（秋田書店）
- ・『だいすき!!ゆずの子育て日記』（講談社）
- ・『ひまわり!! それからのだいすき!!』（講談社）
- ・『志乃ちゃんは自分の名前が言えない』（太田出版）
- ・『静かなる夜のほとり』（秋田書店）
- ・『Flower』（集英社）
- ・『どんぐりの家』（小学館）
- ・『ヘルプマン!』（講談社）

【絵本】

- ・『いつだって心は生きている 大切なものを見つけよう』（中央法規出版）

【小説】

- ・『暗いところで待ち合わせ』（幻冬舎）
- ・『チルドレン』（講談社）
- ・『遠い春』（新潮社）
- ・『レインツリーの国』（新潮社）
- ・『カンタ』（文藝春秋）
- ・『過越しの祭』（新潮社）
- ・『愛とカルシウム』（双葉社）
- ・『しおかぜ荘の震災-車いすから見た3・11-』（双葉社）
- ・『あの扉のむこうへ』（花風社）
- ・『くらやみの速さはどれくらい』（早川書房）
- ・『介護入門』（文藝春秋）
- ・『寝かせたきり老人のいないまち』（学陽書房）
- ・『限界集落株式会社』（小学館）
- ・『静かな生活』（講談社）



高校生

【漫画】

- ・『聲の形』（講談社）
- ・『プロチチ』（講談社）
- ・『ぼくの彼女は発達障害 障害者カップルのドタバタ日記』（学研教育出版）
- ・『学校へ行きたい! 「医療的ケア」が必要なわが子』（秋田書店）

【映画】

- ・街の灯（アメリカ映画・1931）
- ・カルメン故郷に帰る（日本・1951）
- ・暗くなるまでまって（アメリカ映画・1967）
- ・セント・オブ・ウーマン/夢の香り（アメリカ映画・1992）
- ・ダンサー・イン・ザ・ダーク（デンマーク映画・2000）
- ・Ray/レイ（アメリカ映画・2004）
- ・愛は静けさの中に（アメリカ映画・1986）
- ・あの夏、いちばん静かな海（日本・1991）
- ・典子は、今（日本・1981）
- ・マイ・レフトフット（アイルランド・イギリス合作・1989）
- ・最強のふたり（フランス・2012）
- ・カリガリ博士（ヴァイマル共和国・1920）
- ・白痴（ソ連・1958）
- ・レインマン（アメリカ映画・1988）

- ・ギルバート・グレイブ（アメリカ映画・1993）
- ・フォレスト・ガンブ/一期一会（アメリカ映画・1994）
- ・学校Ⅱ（日本・1996）
- ・アイ・アム・サム（アメリカ映画・2001）
- ・奇跡の人 - The Miracle Worker -（アメリカ映画・1962）
- ・八日目（フランス映画・1996）
- ・クライング・ゲーム（イギリス映画・1992）
- ・フィラデルフィア（アメリカ映画・1993）
- ・僕はラジオ-Radio: Inspired By A True Story-（アメリカ映画・2003）
- ・座頭市（日本）
- ・パラレル - 愛はすべてを乗り越える -（日本）
- ・私の頭の中の消しゴム（韓国映画・2004）

【テレビドラマ】

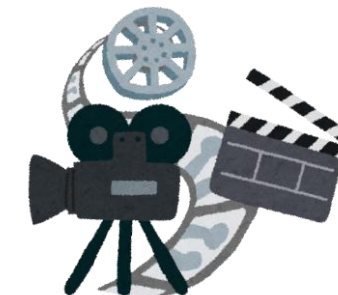
- ・君の手がささやいている（日本・1997～）

【シリーズ物】

- ・『盲人たちの自叙伝』1～60巻（大空社）
- ・『障害を知る本・子どものためのバリアフリーブック』1～11巻（大月書店）
- ・『いっしょがいいな 障がいの絵本』1～6巻（ポプラ社）
- ・『からだの不自由ってどんなこと?』2巻（学習研究社）
- ・『発達と障害を考える本』1～12巻（ミネルヴァ書房）
- ・『目でみる「心」のバリアフリー百科：障害と福祉』1～5巻（日本図書センター）
- ・『いのちつぐ「みとりびと」』1～8巻（農山漁村文化協会）
- ・『家族のこころの病気を子どもに伝える絵本』1～4巻（ゆまに書房）
- ・『いのちのえほん』1、4、6～12、16、19～21巻（岩崎書店）

【小説】

- ・『春琴抄(日本の文学)』（ほるぷ出版）

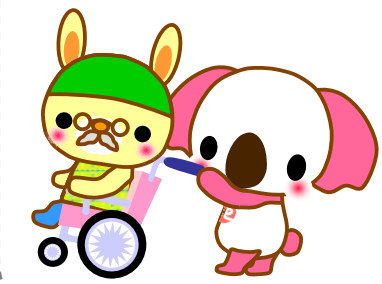


中学生～高校生

ノンフィクション

&

自伝



【ノンフィクション・自伝】

- ・『車いすバスケットで夢を駆けろ-元Jリーガー京谷和幸の挑戦』(金の星社)
- ・『壁なんて破れる-パラリンピック金メダリストの挑戦』(日本放送出版協会)
- ・『聴こえなくても私は負けない』(角川書店)
- ・『あしたにトライ-車いすの金メダル』(アリス館)
- ・『希望の筆-ダウン症の書家・金澤翔子物語-』(佼成出版社)
- ・『いつも僕のなかは光』(角川書店)
- ・『筆談ホステス』(光文社)
- ・『風の歌が聞こえますか-カンナとティアーと私』(日本通信事業)
- ・『星の音が聞こえますか』(筑摩書房)
- ・『この顔でよかった-コンプレックスがあるから人は幸せになれる』(ダイヤモンド社)
- ・『ぼくには数字が風景に見える』(講談社)
- ・『ぼく、アスペルガーかもしれない。』(花風社)
- ・『ぼくのアスペルガー症候群-もっと知ってよぼくらのことを』(東京書籍)
- ・『13歳の冬、誰にも言えなかったこと-ある学習障害の少女の手記』(春秋社)
- ・『壁のむこうへ-自閉症の私の人生』(学習研究社)
- ・『自閉症だったわたしへ』、『自閉症だったわたしへ2』(新潮社)
- ・『わたしが最後にドレスを着たとき-性同一性障害と診断されたある「少女」の回想』(大和書房)
- ・『仲間に入れてよ-ぼくらはダウン症候群』(メディカ出版)
- ・『モリー先生との火曜日』(NHK出版)
- ・『弱視の人に会おう本(バリアフリーブック-見えにくいってどんなこと?)』(小学館)
- ・『全盲先生、泣いて笑っていっぱい生きる』(マガジンハウス)
- ・『あせのむこうに君が』(ぶどう社)
- ・『ナチュラル-障害はあたしのブランド』(Book&Books)
- ・『見えなくなって見えてきた-17歳失明、23歳結婚、25歳出産』(講談社)
- ・『お母さんの手、だいすき!』(中央法規出版)
- ・『一年遅れのウェディング・ベル-わたしは車椅子の花嫁さん』(日本テレビ放送網)
- ・『17歳のオルゴール』(柏樹社)
- ・『「できること」の見つけ方-全盲女子大生が手に入れた大切なもの』(岩波書店)
- ・『走り来れよ、吾娘(あこ)よ-夢紡ぐダウン症児は女子大生』(かもがわ出版)
- ・『ファイト!』(幻冬舎)
- ・『女優志願-母と娘の歩いた道』(ひくまの出版)
- ・『障害者が社会に出る-その後の五人の人生』(筑摩書房)
- ・『生きてます、15歳。-500gで生まれた全盲の女の子』(ポプラ社)
- ・『女子高生になれなかった少年-ある性同一性障害者の青春時代』(青弓社)
- ・『変光星-自閉の少女に見えていた世界』(花風社)
- ・『俺ルール!-自閉は急に止まらない』(花風社)

- ・『僕の妻はエイリアン-「高機能自閉症」との不思議な結婚生活』(新潮社)
- ・『フーちゃんの水色のプロペラ』(新風舎)
- ・『マドンナの首飾り-橋本みさお、ALSという生き方』(中央法規出版)
- ・『車いすのパティシエ-涙があふれて心が温かくなる話』(ニッポン放送)
- ・『今日も元気です!!-生きる希望をあなたに!!』(リトル・ガリヴァー社)
- ・『先生、どうして足がないの?』(パレード)
- ・『風歩』(講談社)
- ・『命のカウンセリング』(あさ出版)
- ・『車いすのダンサー-神様がくれた生き直しのチャンス』(PHP出版)
- ・『もう一度、抱きしめたい-脳性まひの僕に舞い降りたダウン星の王子さま』(東京新聞)
- ・『僕たちは世界を変えることができない But,we wanna build a school in Cambodia』(小学館)
- ・『全盲の僕が弁護士になった理由(ワケ)』(日経BP社)
- ・『しあわせの王様-全身麻痺のALSを生きる船後靖彦の挑戦』(小学館)
- ・『よし、かかってこい!』(サンマーク出版)
- ・『精神障害を乗り越えて-40歳ピアヘルパーの誕生』(文芸社)
- ・『あっかんべえ』(労働旬報社)
- ・『視力3cm-それでも僕は東大に』(グラフ社)
- ・『失明を超えて広がる世界-GHQ研究者として生きる』(桐書房)
- ・『五体不満足』(講談社)
- ・『僕は「五体不満足」のお医者さん』(アスペクト)
- ・『この地球(ほし)にすんでいる僕の仲間たちへ-12歳の僕が知っている自閉の世界』(エスコアール)
- ・『自閉症の僕が跳びはねる理由-会話のできない中学生がつづる内なる心』(エスコアール出版)
- ・『跳びはねる思考-会話のできない自閉症の僕が考えていること』(イースト・プレス)
- ・『車椅子スウェーデン母子旅』(北海道新聞社)
- ・『父親になったジョナサン』(大月書店)
- ・『チョコ-コーイレブン-大阪朝鮮高校サッカー部の奇跡』(文芸社)
- ・『ベルナのしっぽ』(ナナ・コーボレート・コミュニケーション)
- ・『盲導犬キキ 風のように光のように』(かもがわ出版)
- ・『盲導犬ダイナ』(平凡社)
- ・『わたしは盲導犬イエラ』(ミネルヴァ書房)
- ・『盲導犬ネモフィラ-生涯現役の大学12年生』(あすなろ書房)
- ・『介助犬にもどりたい!-ロッキーとぼくの1500日』(小学館)
- ・『いとしの介助犬アトム』(中央公論新社)
- ・『盲導犬クイールの一生』(文芸春秋)
- ・『ありがとう、ジョーイ・モーゼス-手と足になってくれた介助犬ジョーイに贈るストーリー』(ペットライフ社)
- ・『100歳になった介助犬』(ポプラ社)